



大阪国際空港ターミナル株式会社の株式取得について

大阪国際空港ターミナル株式会社(OAT)の株式取得について、これまで既存株主と調整してきたところですが、この度、10月31日に発行済み株式の67.70625%を取得致しました。

今回の結果について、当社代表取締役社長・安藤圭一は、次のようにコメントしております。

このたび当社は、10月31日にOATの株式67.70625%を取得しましたことをご報告いたします。

OATは1966年7月に地元の大阪府、大阪市、兵庫県、神戸市、経済界により設立され、大阪国際空港において旅客ターミナルビル等の管理・運営による商業事業を行っており、今日に至る長年の間、重要な役割を果たしてきた会社でございます。

OAT株式取得に関しましては、昨年の当社設立後、OATと協議を重ねてきた結果、大阪国際空港及び関西国際空港の両空港の事業価値の最大化に資するために、両空港の空港運営事業者である当社がOAT株式を取得することで、OATと一体化し、業務連携していくという結論に至りました。

また、今後早ければ2014年度のコンセッションを目指す中、OATとの連携は大阪国際空港の事業価値向上の点からマーケットからも高い期待が寄せられており、早期にコンセッションに向けた準備体制を構築していくためにも、株式取得によるOATとの一体化は必要であると考えておりました。

これまでも、OATとの取組みにつきましては、可能な範囲から業務の連携を行っており、双方の強みを活かした店舗運営の再編や、大阪国際空港のターミナル改修など両社が一体となって取り組んでおりますが、今回のOAT株式取得によるNKIACグループ会社化により、当社はまさに両空港の空港事業と商業事業を一体的に管理・運営を行う会社となりました。

OATの50年近い空港ターミナル経営・ノウハウ等をNKIACグループで活かし、これまで以上に利用者の皆様の利便にかなった安全で効率的な空港機能を確認するため、一体的・総合的に取り組んでまいります。

これからも株式取得に向け協議・調整を続けていき、年度内、できれば年内を目標に、段階的に全株式取得を進めていきたいと考えております。

基本コンセプトである「空を変える。日本が変わる。」のもと、これからはOAT、またそのグループ会社が加わり、新しいNKIACグループとして役職員全員が新たに一丸となって今まで以上のサービス提供に努めることで、両空港の事業価値を高め、今後のコンセッションに向けた準備を更に加速させていく所存です。





(参 考)

会 社 名 : 大阪国際空港ターミナル株式会社

設 立 : 1966年7月15日

代 表 者 : 岡本仁志

資 本 金 : 12億円

住 所 : 【本 社】大阪市北区角田町1番1号(東阪急ビル内)

【事務所】大阪府豊中市蛍池西町3丁目555番地

(大阪国際空港ターミナルビル内)

- 主要事業内容 :
- ・不動産賃貸/ 大阪国際空港旅客ターミナルビルおよび貨物ターミナルビル等の運営、管理
 - ・物品販売業/ ターミナルビルでの飲食、物販の販売
 - ・付 帯 事 業/ ビジネスラウンジ、屋上店舗等の運営・管理



KIX20th ITM75th